

## 特定非営利活動法人ネパール治水砂防技術交流会（NFAD） 松下忠洋会長のネパール訪問（平成18年7月26日～8月3日）

松下忠洋会長は上記の日程でネパールを訪問し、活発に各地を視察、砂防関係者をはじめ日本とネパールの友好関係促進に貢献する様々な人々との意見交換を行いました。

27日（木）午前、ICIMOD（International Center for Integrated Mountain Development）を訪問、その後ネムワン下院議長、ポウデル・ネ日議員連盟会長、水資源省を表敬訪問し、同日午後には治水砂防局（DWIDP）、JICA 事務所を訪れ、活発な意見交換を行いました。また、夜は日本大使主催の歓迎夕食会に出席、ヴァイディア前駐日大使、マテマ元駐日大使夫妻などネパールの友人とも旧交を温めました。



治水砂防局（DWIDP）の前で



28日（金）午前、マタチエルタの土石流災害の復旧現場視察、その土石流の影響を受けた学校（分校）を訪問、NFAD で寄贈した雨量計の現状について把握すると共に、日本から送った文房具（ノート、鉛筆、消しゴム）を贈呈しました。また、その本校を訪れ、文房具の贈呈を行うとともに、NFAD 作文コンクールを実施すると共に、校長先生や先生たちとの意見交換を行いました。各学校では生徒たちから、花輪や花束等で熱烈的な歓迎を受けました。午後は、NFAD ネパール支部のメンバーとの懇親会を行い、夜は日本大使公邸で、訪ネ中の塩崎恭久外務副大臣と共に各政党のリーダーとの夕食会に出席しました。



29日（土）午前、マテマ元駐日大使の案内でパタンの街と旧王宮を見学し、午後は NFAD の監事を務める杉本良作氏の弟で、彫刻家の杉本準一郎氏と日本・ネパールの彫刻家たちによる日本・ネパール国交樹立 50 周年記念 HARMONY 彫刻シンポジウムの開会式に出席、祝辞を述べました。この式典にはオリ副首相兼外相、観光大臣、日本側から平岡日本大使も出席されました。夜はヴァイディア前駐日大使夫妻主催の夕食会に出席し、ネパールにおける水資源開発の重要性等について、DVD を見ながら活発な意見交換を行いました。

30日(日)は終日カトマンズ市内視察、夜はマテマ元駐日大使夫妻の自宅での夕食会に出席し、日本とネパールにおける教育の問題について、同席していた教育・スポーツ大臣も交え、熱心な議論が行われました。



31日(月)から8月2日(水)まではポカラに滞在し、JICAの村落振興・森林保全プロジェクトを現地視察し、住民から歓迎を受けました。またポカラに駐在している青年海外協力隊(JOCV)の隊員2名(手工芸&観光)と懇談を行いました。

2日(水)夜、カトマンズに戻り、インフラ担当関係の日本大使館、JICA職員を招き、夕食会を開催、ネパールで日本、ネパール友好関係促進のため、日夜努力している関係者の労をねぎらうと共に、今後も共に日ネ友好に尽力していく旨約束しました。

NFAD支部長の武士専門家をはじめ、中川専門家、日本大使館の吉野書記官の多大な尽力により、今回のネパール訪問は成功裏に終了しました。

(尚、今回の訪問にはネパール治水砂防技術交流会(NFAD)監事杉本良作氏と、事務局から寺澤が同行いたしました。)